

DOUBLE EIGHT

http://www.double-eight.jp/
052-651-5151

GMGから新たなブランド DOUBLE EIGHT誕生

新車・中古車の販売網として創業42年という確かな実績を誇るGMG（ジーエムジー）は、2006年からラグジュアリースタイルのシヨブとして展開を始めた。そして現在、国産のSUVをメインとしたラグジュアリー・カーシヨブとして進化し続け、ラグジュアリーの世界で「本物志向」をコンセプトに、最新のLUXURYスタイルを提供している。そのGMGがKinross 4WDにての圧倒的な先進性と、ラグジュアリーカーとして洗練を極めた快調性という二つをかつがない高いレベルで両立し、ランドクルーザー2000のスタイリングを、オリジナルスタイルのエプロンと大口径ホイールでより洗練されたラグジュアリーなランドクルーザー2000をコンセプトに、そのカスタマイズを完成させるまでの流れを結ぶつもりだ。

今回のランドクルーザー2000が登場した時は、ノーマル状態と少し何か物足りないようなデザインですが、エプロン、ホイールもカスタムをしていくこともカッコ良くなるクルマだと考えたことだ。ランクル2000のラグジュアリー感もクレドアップさせるカスタマイズアイテムの開発に乗り出し、今回ランドクルーザー2000の発売と同時に新車種「DOUBLE EIGHT」の発売と同時に「ダブルエイト」というメーカーを立ち上げ、model「DOUBLE EIGHT」ブランドを確立させています。

DOUBLE EIGHTでは、ランクル2000用エプロン、ホイール、HIDキットなどをラインアップしており、今後はリアスポイラー、フェンダーインテークガード、内装パーツなども開発予定です。またDOUBLE EIGHTブランドのコンセプトは、純正の各パーツを駆使して、デザイナーのアイデアを最大限に引き出すこと。そのためのサポートも提供していきます。

今回ランクル2000のオリジナルバージョンを販売するにあたって、「一番苦労したのはマフラーです。俗にも同乗も繰り返しているようなタイプ、ラインなどを替え、目標としていたV8サウンドを出しつづける音も大きくもなく、小さくもない音質感のある音質」を目指し製作しました。もちろんスペースタイヤも取り外し可能なデザインにし、なおかつ空気を車内空間内のマフラー音を減らしたDOUBLE EIGHTオリジナルサウンドシステムも出しつづける音質を実現しました。

DOUBLE EIGHTは、本車から見た感じと横柄めから見る感じが違いますがイメージで正面からのアングルだと少し外向きでワイルドを出しつづけるようなデザインに、そして斜めからのアング



2.5LのV6エンジンを覆うようにレイアウトされたボディ、他の部分から見る方向へ入り込むように設計された。



フロントのボディカラーは白と黒の2色で、HIDキットは7〜8月に発売予定とされています。





今やラッシュアリアーキーのキabinシステムの実装もセンターも、ルームミラーも追加フロント、センターのヘッドレストに内蔵されている。



DOUBLE EIGHTリアハーフスライダースは塗装の色分けができたため、ユーザーの意向に合ったカスタマイズが可能となっている。どのカラーでも種類にマッチしているのがポイントである。

純正フェンダーラインをそのままエアロにつなげたデザインでフロント同様リアエアロ下部を色分けができるデザインでリアハーフは2段の凹凸もデザインに盛り入れられた色分けが可能としている。



フロントハーフスライダースは純正フォグランプからエアロをかぶせることによって、フォグランプをヘッドライトに合うデザインに変更。加工などは必要なく純正フォグのままでも装着可能だ。

ルだとマフラー出口部分がハス切りの様なデザインに見えるのが特徴的なマフラーとなっている。

エアロでは、ボディラインをよりラグジュアリーに魅せるDOUBLE EIGHTエアロパーツのデザイン・特徴、エアロデザインのコンセプト・キーワードは「純正ラインを崩さず」をこたわりとし、いかにエアロが付いているという感じを最小限に抑えられるように細かなライン・凹凸などを組み合わせるように心掛けている。

エアロの特徴は、フロントハーフスライダースは、純正ラインを崩さないためにフェンダーラインをエアロまで一本のラインでつなげたデザインにし、まとまり感を重視しました。そして、純正フォグ部分からエアロを被せることにより、フォグ形状をヘッドライトに合うデザインに変更。加工などは必要なく純正フォグのままでも装着可能です。エアロセンターの開口部も少し大きめの口にし、その周りをうっすらと分ける程度の凹凸をデザインし、4WDらしい雲間を残したエアロにしました。さらにエアロ下部（シルバークラッシュ部分）の部分を色分けできるデザインにし、さり気ないオシャレさを演出できるようにしています。そして、リアハーフスライダースもフロントハーフ同様、純正フェンダーラインをそのままエアロにつなげたデザインにしています。こちらもフロント同様、エアロ下部を色分けできるデザインで、リアハーフは2段の凹凸もデザインに盛り入れています。これはフロント同様でコーディネートされたDOUBLE EIGHT 200デモカーにはリアスポイラー、フェンダーミラーカバー



オーバルマフラーは正面の感じと横斜めから見る感じが違うイメージで、正面アップは少し内向きでワイルドさを出すオシャレなデザインだ。

などが装着されています。

DOUBLE EIGHT 200の走りのイメージは、DOUBLE EIGHT STYLE 22インチクロムメッシュホイールのデザインに特徴があります。この3.05/40/22タイヤをフィッティングした22インチ（ホイールサイズ22×9.5J+50）のデザインは、ホイールデザインが2本のツインスポークを重ね合わせたレイアウトをイメージし、走行時には光の反射があらゆる方向へ光り輝き、ホイールが回転することも重ね合わせたスポークがより一層スピナーのようなオシャレな立体感を演出。止まっている時のホイールデザインはまっすぐだったデザインが浮かび上がるなど、口ではうまく表せないほど正気のオシャレを演出するホイールに仕上げられています。

ランクル200をエレガントに魅せるDOUBLE EIGHTエアロ群に、そして足元をフログレスシブな光を放つラグジュアリーな22インチホイール、リアビューをオシャレに魅せるニューデザインのマフラーと、DOUBLE EIGHTブランドのコンセプトは、純正の雲間を崩すことなくオシャレでまとまりのあるデザインをコンセプトとした「本物志向」のLUXURYスタイル。そして進化し続けるラグジュアリーなスタイルがこのDOUBLE EIGHT 200デモカーでアピールされています。

このほか、ランドクルーザー200をドレスアップするアイテムには、機能部品としてHIDキット（6500k/8500k）などもリリースを予定しています。また、今後のDOUBLE EIGHTの展開として、今回のランクル200だけではなく、ランクル100、プラド、サーフなども随時展開していく予定です。ご期待してください。

ボディラインをよりラグジュアリーに魅せるDOUBLE EIGHTエアロパーツのデザインの特徴は、「純正ラインを崩さず」をこたわりとし、いかにエアロが付いているという感じを最小限に抑えられるように細かなラインと凹凸などを組み合わせている。

